

「平成28年(2016年)熊本地震」について

熊本県から大分県にかけて活発な地震活動が継続

地震概要

4月14日21時26分以降に発生した震度6弱以上を観測した地震

(4月18日15時現在)

発生時刻	震央地名	マグニチュード	最大震度
4月14日21時26分	熊本県熊本地方	6.5	7
4月14日22時07分	熊本県熊本地方	5.8	6弱
4月15日00時03分	熊本県熊本地方	6.4	6強
4月16日01時25分	熊本県熊本地方	7.3	6強
4月16日01時46分	熊本県熊本地方	6.0	6弱
4月16日03時55分	熊本県阿蘇地方	5.8	6強
4月16日09時48分	熊本県熊本地方	5.4	6弱

防災上の留意事項

熊本県から大分県にかけて活発な地震活動が続いています。揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっていますので、今後の地震活動や降雨の状況に十分注意し、身の安全を図ってください。

地震活動の状況

14日21時26分の地震以降、18日15時00分現在、震度1以上を観測する地震が540回発生しています(震度7:1回、震度6強:3回、震度6弱:3回、震度5強:1回、震度5弱:6回、震度4:69回、震度3:130回、震度2:221回、震度1:106回)。

地震回数は速報値で、後日の調査で変更になることがあります。

「平成28年(2016年)熊本地震」(平成28年4月14日21時～)

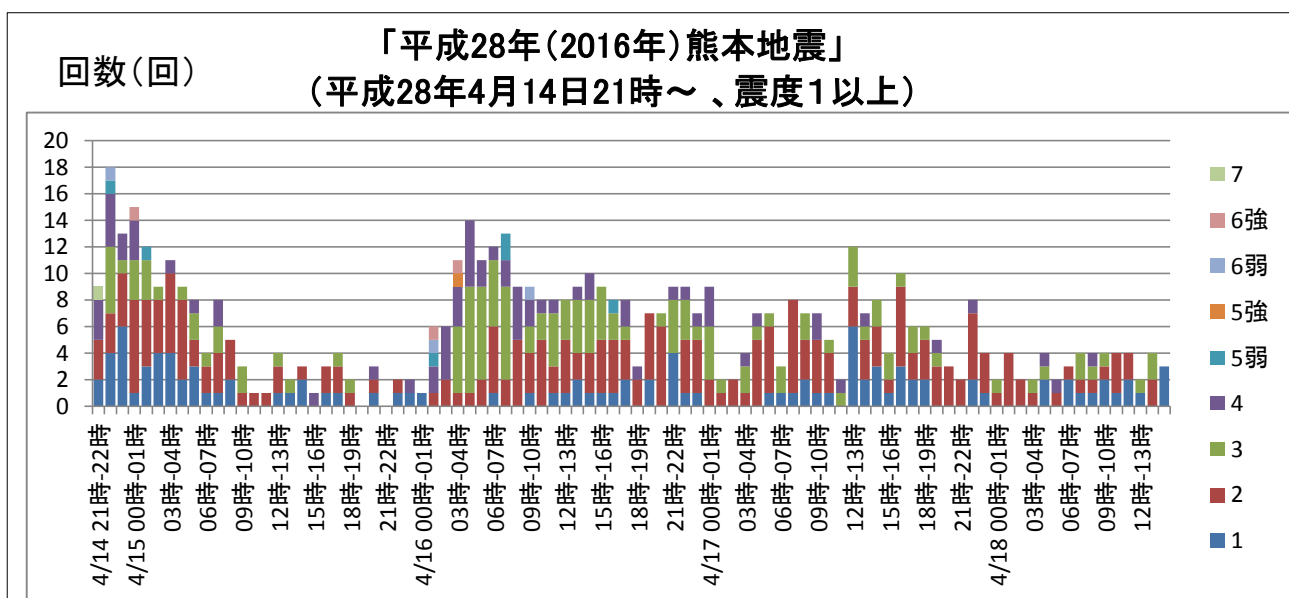
熊本県熊本地方、熊本県阿蘇地方、大分県西部、大分県中部の震度1以上の最大震度別地震回数表

※この資料は速報値であり、後日の調査で変更されることがあります。

時間帯	最大震度別回数									震度1以上を観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
4/14 21時-24時	12	10	6	9	1	0	1	0	1	40	40	
4/15 00時-24時	30	51	19	10	1	0	0	1	0	112	152	
4/16 00時-24時	20	70	67	36	4	1	2	2	0	202	354	
4/17 00時-24時	29	70	28	11	0	0	0	0	0	138	492	

時間帯	最大震度別回数									震度1以上を観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
4/18 00時-01時	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	494	
01時-02時	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	498	
02時-03時	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	500	
03時-04時	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	502	
04時-05時	2	0	1	1	0	0	0	0	0	4	506	
05時-06時	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	508	
06時-07時	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	511	
07時-08時	1	1	2	0	0	0	0	0	0	4	515	
08時-09時	1	1	1	1	0	0	0	0	0	4	519	
09時-10時	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	523	
10時-11時	1	3	0	0	0	0	0	0	0	4	527	
11時-12時	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	531	
12時-13時	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	533	
13時-14時	0	2	2	0	0	0	0	0	0	4	537	
14時-15時	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	540	
総計	106	221	130	69	6	1	3	3	1		540	

※16日02時までは熊本県熊本地方で発生した地震の回数であり、02時以降は領域を広げてカウントしている。



「平成28年（2016年）熊本地震」

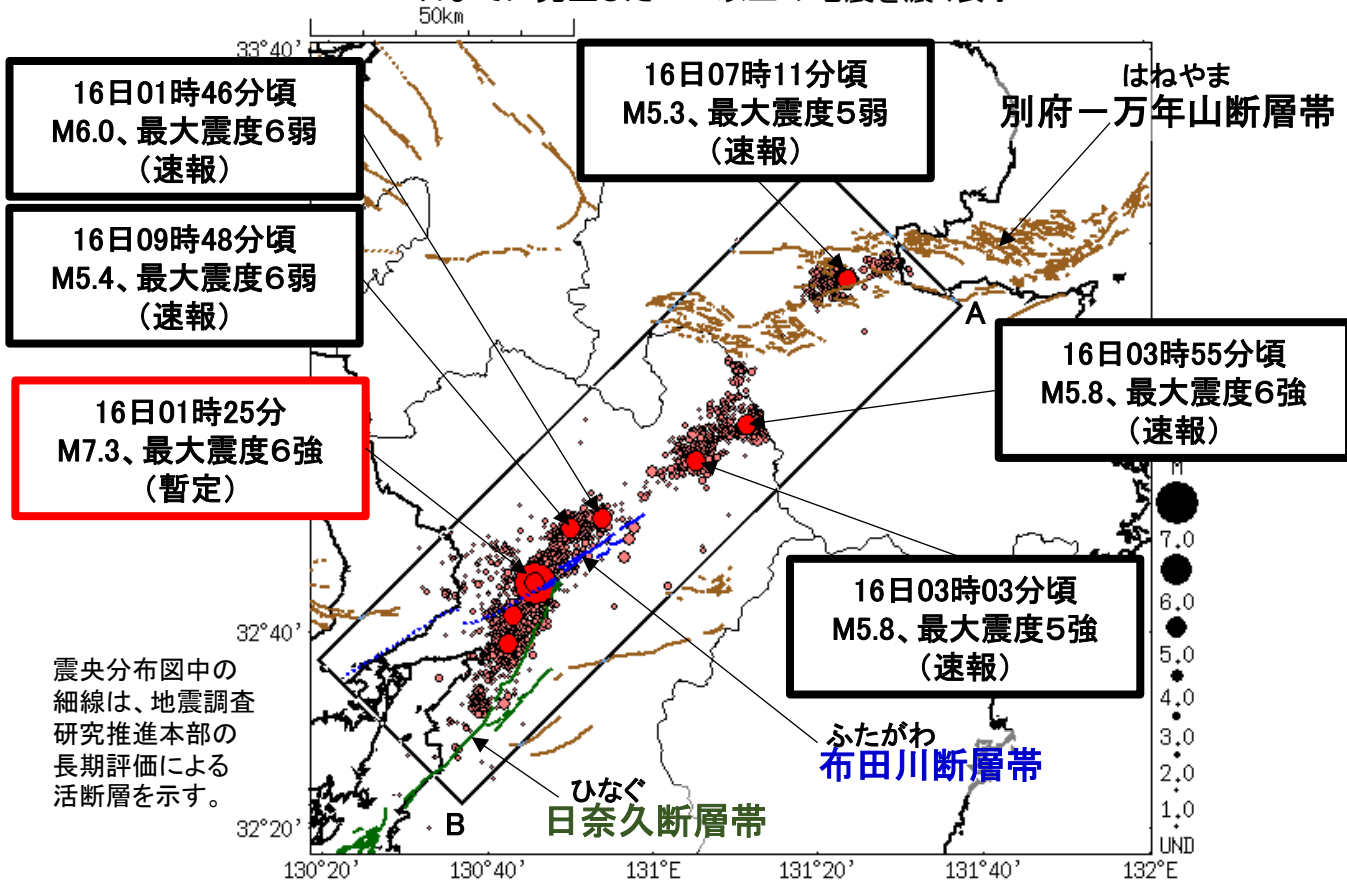
全国資料

熊本県から大分県にかけての地震活動の状況（4月18日13時30分現在）

震央分布図

（2016年4月16日00時00分～18日13時30分、M全て、深さ0～20km）

17日までに発生したM5.0以上の地震を濃く表示

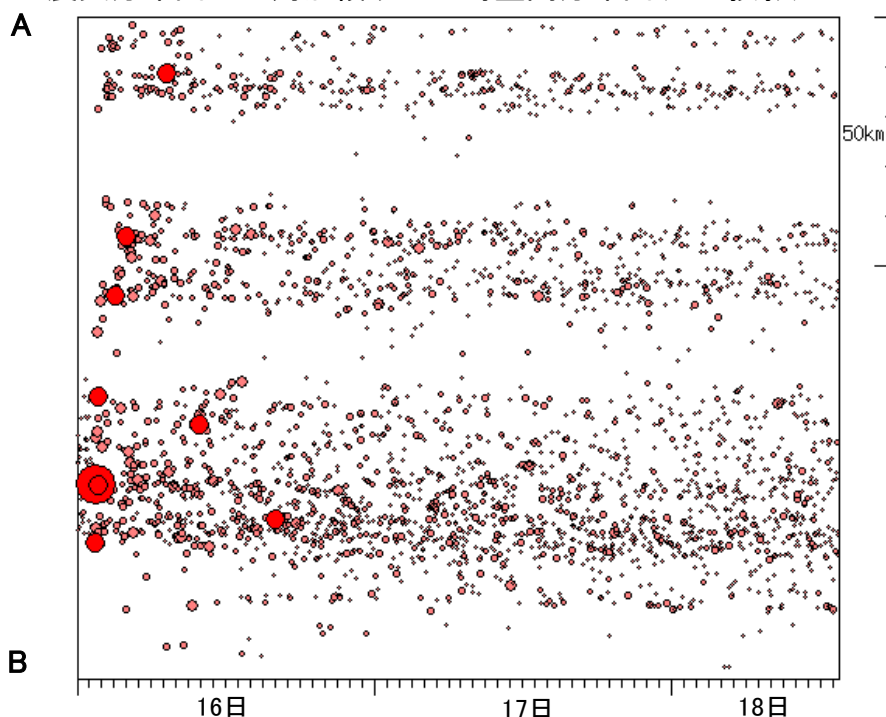


震央分布図中の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

最大震度5強以上の地震、16日07時11分頃の大分県中部の地震（最大震度5弱）に吹き出しを付けている。

横軸は時刻、縦軸のA・Bは震央分布図の四角形領域の両端のA・Bと対応する。

震央分布図の四角形領域内の時空間分布図（A-B投影）



<資料の利用上の留意点>

- ・表示している震源は、自動処理による結果です。ただし、M5.0以上の地震は、手作業により精査した震源を表示しています。
- ・M5.0未満の震源には、発破等の地震以外のものや、震源決定時の計算誤差の大きなものが表示されることがあります。
- ・個々の震源の位置や規模ではなく、震源の分布具合や活動の盛衰に着目して地震活動の把握にご利用ください。

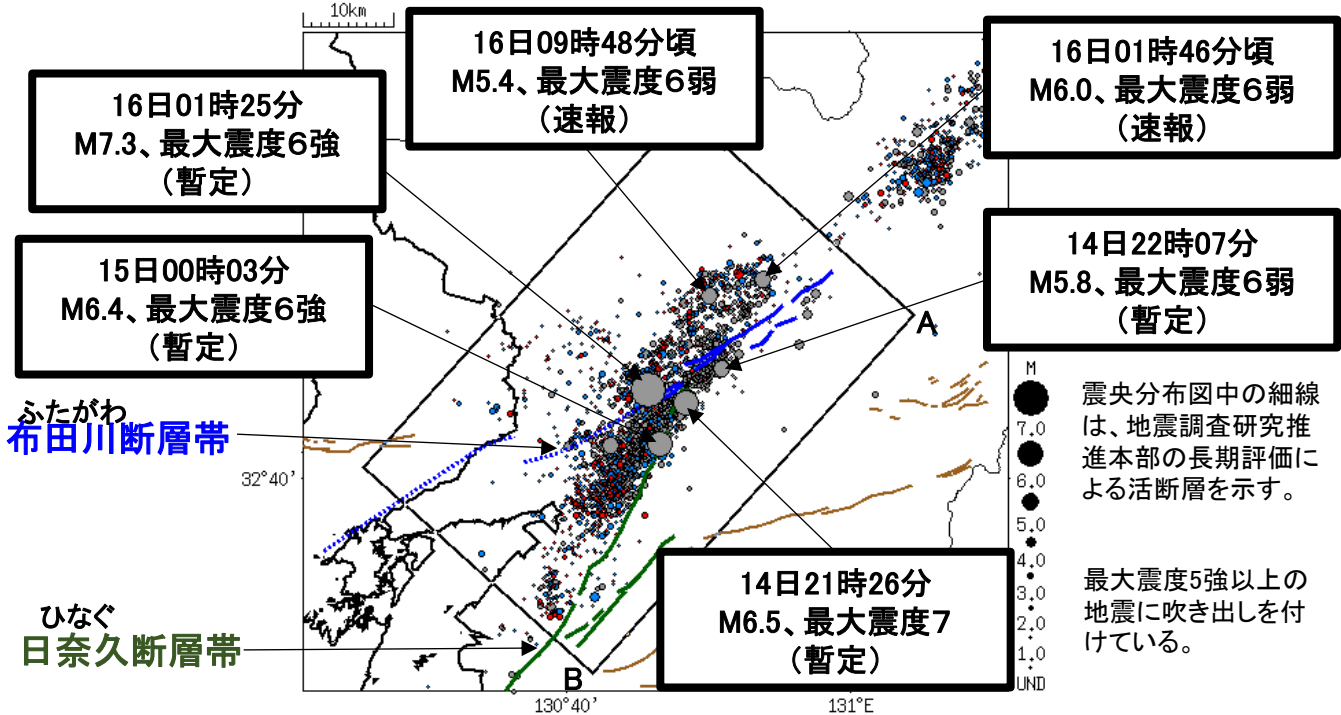
「平成28年（2016年）熊本地震」 地震活動の状況（4月18日13時30分現在）

全国資料

震央分布図

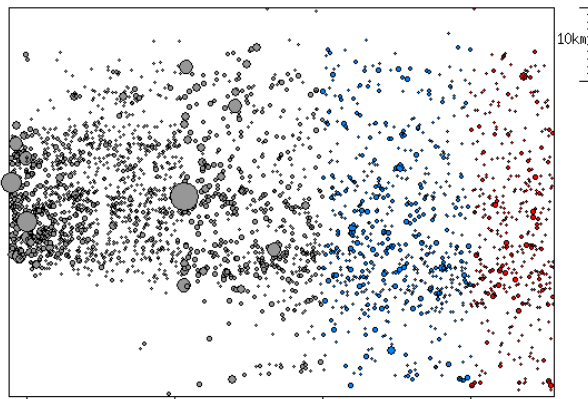
（2016年4月14日21時00分～18日13時30分、M全て、深さ0～20km）

4月14日から16日の地震を灰色、17日の地震を水色、18日の地震を赤色で表示



震央分布図の四角形領域内の時空間分布図(A-B投影)

A

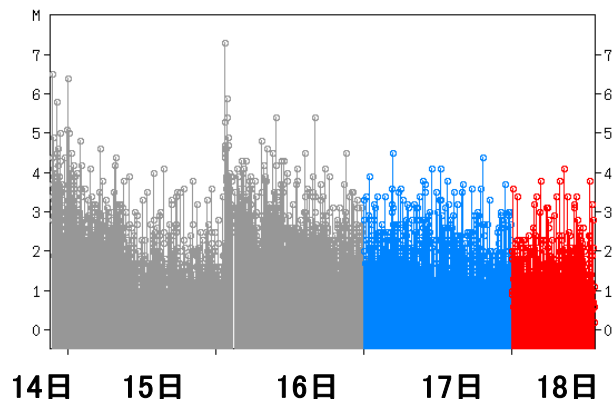


横軸は時刻、縦軸のA・Bは震央分布図の四角形領域の両端のA・Bと対応する。

B

震央分布図の四角形領域内の地震活動経過図

横軸は時刻、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

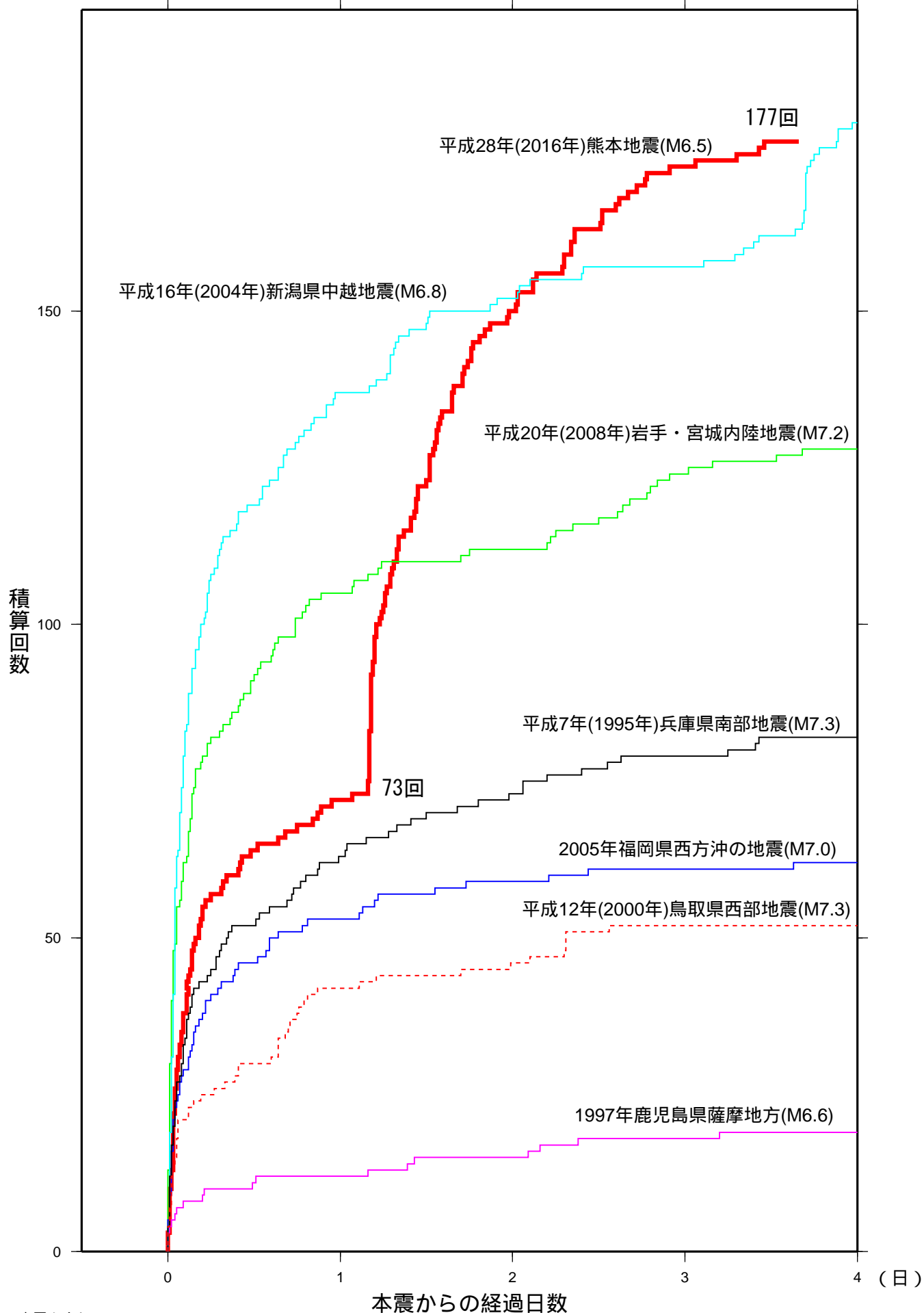


<資料の利用上の留意点>

- 表示している震源は、自動処理による結果です。ただし、M5.0以上の地震は、手作業により精査した震源を表示しています。
- M5.0未満の震源には、発破等の地震以外のものや、震源決定時の計算誤差の大きなものが表示されることがあります。
- 個々の震源の位置や規模ではなく、震源の分布具合や活動の盛衰に着目して地震活動の把握にご利用ください。

内陸及び沿岸で発生した主な地震の 地震回数比較（本震を含む）（マグニチュード3.5以上）

2016年04月18日13時30分現在



本震を含む。

この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがあります。

今回の地震は14日21時26分の地震からの経過日数及び積算日数。 5/5

気象庁作成